

No.	種別 補助 単 独	例 業 事 例 番	交付対象事 業の名称	所 管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算機換(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策との 関係	交付対象事業 の区分 (地域未来構 想20との該当 関係)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対 象事業 費	国庫補 助額	交付対象 経費	起債予 定額	その他	補助対 象外経 費	参考資料	備考① (地方単独事業に関 連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管庁庁名)	備考② (事業の終期が令和 3年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情)	予算区分	
																											合計
1	単	106	子育て世帯臨 時特別給付 金事業		①新型コロナウイルス感染症により特に影響を受ける子 育て世代に対し緊急で経済的支援を実施 ②③子育て世帯への経済的影響への支援のため、子ど も一人当たり3万円×13,585人を給付 事務費:4,412千円 (印刷製本費390千円、通信運搬費2,509千円、搬送手数料 1,432千円、送付作業委託料24千円、消耗品費57千 円) ④高校生以下の子ども(R2.4.1時点) ※令和3年3月31日までに出生した子を含む	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-4. 生活に 困っている世 帯や個人への 支援	①いずれも該 当しない	R2.4	R3.4以降	411,962			411,962	-	-			支援対象者を令和3年 3月31日までに出生し た子としたことから、出 生後に一定の申請期 間が必要のため	R2補正 (地)		
2	単		障がい者へ の臨時特別 給付金事業		①新型コロナウイルス感染症により特に影響を受ける特 別障がい者に対し緊急で経済的支援を実施 ②③障がい者への経済的影響への支援のため、一人当 たり2万円×1,470人を給付 事務費:1,000千円(印刷製 本費90千円、搬送手数料182千円、通信運搬費520千 円、消耗品費199千円) ④特別障害者(身体障害者手帳1級・2級、療育手帳A1・ A2、精神障害者保健福祉手帳1級)	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-4. 生活に 困っている世 帯や個人への 支援	①いずれも該 当しない	R2.4	R2.8	30,400			30,400	-	-					R2補正 (地)	
3	単		中小企業休 業等要請協 力金事業		①県の休業要請に応じた中小企業・個人事業主に感染 拡大防止協力を支給し事業継続を支援する。 ②③ 中小企業(39件・時短34件)×50万円(時短1/2)、 個人事業主(139件・時短78件)×20万円(時短1/2)の 市負担割合1/3を市が負担 ④ 県	○	○	-	-	-	-	Ⅱ-3. 事業継 続に困ってい る中小・小規 模事業者等へ の支援	①いずれも該 当しない	R2.4	R3.3	24,534			24,534	-	-					R2補正 (地)	
4	○	単	ひとり親家庭 への臨時特 別給付金事 業		①新型コロナウイルス感染症により特に影響を受け、他 の支援の対象とならないひとり親世帯の子どもに対し緊 急で経済的支援を実施 ②③一人当たり1万円×160人 事務費:18千円 ④ ひとり親家庭の高校2、3年生(R2.4.1現在)	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-4. 生活に 困っている世 帯や個人への 支援	①いずれも該 当しない	R2.4	R3.3	1,618			1,618	-	-					R2補正 (地)	
5	単	12	公共施設等 衛生備品購 入事業		①公共施設等の新型コロナウイルス感染症拡大防止を 図るため安心して来庁できる体制を整えるため衛生備品 等の購入を実施 ② ③ マスク@2,750円/50枚×67,000枚=3,685千円・ 体温計@9,800円×100個=980千円・アルコール消毒液@ 1,980円×1,100本=2,178千円・次亜塩素酸ナトリウム@ 8,800円×30本264千円・体表温度検出テッカー@239,800 円×3台=720千円・その他消毒等衛生品等1,871千円、 サーモグラフィ体温計@300,000円×52台=15,600千 円、図書消毒機@1,100千円×2台=2,200千円 合計 27,398千円 ④ 庁舎、公民館、図書館、避難所等公共施設	-	-	-	-	-	-	-	Ⅰ-1. マスク・ 消毒液等の確 保	①いずれも該 当しない	R2.4	R3.4以降	27,398			27,398	-	-				一部納品が年度内に 間に合わないため	R2補正 (地)
6	単		福祉サービ ス事業所感 染対策支援 金事業		①感染リスクと隣合せの過酷な環境で、献身的な活動を 続ける福祉事業所等への感染対策支援金の給付 ②③ 福祉(高齢者・障がい者・子ども)通所、入所、預かり 訪問サービス事業者に、1事業所当たり10万円給付 通所サービスに訪問サービスを追加実施する場合 5万 円加算 10万円×110事業所+5万円×62.2事業所 事 務費:搬送手数料19千円 ④ 福祉サービス事業所	-	○	-	-	-	-	Ⅰ-1. マスク・ 消毒液等の確 保	①いずれも該 当しない	R2.4	R3.3	14,129			14,129	-	-					R2補正 (地)	
7	単	48	中小企業緊 急経営安定 対策利子補 給事業		① 新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業 の借入に係る利子分を補給し支援する。 ②③30,000千円超の資金需要に対し、3年間全額利子補 給 利子補給対象見込貸付額38,000千円×融資利率0.9% ×補給対象見込件数135件×補給期間3年×元金減少 分係数0.96 =132,520千円 内、R2年度分18,520千円 (R2.3月～12月までの各年度の申請件数見込・貸付額見 込・融資利率等から単年度の補給額算出)残114,000千 円は基金積立 ④ 中小・小規模事業者	-	○	-	-	-	-	Ⅱ-2. 資金繰 り対策	①いずれも該 当しない	R2.4	R3.3	18,520			18,520	-	-					R2補正 (地)	
8	単		新規創業者 向け持続化 給付金事業		①国の持続化給付金の対象外となる、R2年1月以降に 新規創業した事業者を対象に、事業継続を支援 ②③ セーフティネット4号認定に準じ、最近1か月の売上 高等と、最近3か月間の平均売上高を比較し、20%以上 減少する事業者 法人:20万円×8事業者、個人事業主10万円×6事業 者 ④ R2年1月以降創業の法人又は個人事業主	-	○	-	-	-	-	Ⅱ-3. 事業継 続に困ってい る中小・小規 模事業者等へ の支援	①いずれも該 当しない	R2.4	R3.3	2,200			2,200	-	-					R2補正 (地)	
9	単		コロナに負 けない事業 所等応援 事業		①新型コロナウイルス感染拡大による様々な影響を払拭 しようとする事業者の前向きな取組みについて支援、ま た冬場にかけて感染拡大があることから追加で支援 ②③事業者のコロナ払戻しに対する事業に対し、1事業所 当たり10万円×650事業所分×2回、搬送手数料等500 千円 ④ 中小・小規模事業者	-	○	-	-	-	-	Ⅲ-2. 地域経 済の活性化	①いずれも該 当しない	R2.4	R3.4以降	130,500			130,500	-	-				支援回数を増やし、引 き続きR3年度も支援 を継続するため	R2補正 (地)	

No.	種別 補助 単 独	例 事 例 番	交付対象事 業の名称	所 管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策との 関係	交付対象事業 の区分 (地域未来構 想20との該当 関係)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対 象事業 費	国庫補 助額	交付対象 経費	起債予 定額	その他	補助対 象外経 費	参考資料	備考① (地方単独事業に関 連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和 3年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情)	予算区分		
10	単	57	中小企業生 産性革命推 進事業		①新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えようとする前向きな投資を支援するため、国の中小企業生産性革命推進事業と連動し、事業者負担に上乗せ支援。 ②③ 国が認めた補助対象経費の1/6を追加補助 ・ものづくり補助金 2500千円×45件 ・持続化補助金 250千円×15件 ・IT導入補助金 500千円×20件 ④ 中小・小規模事業者	-	○	-	-	-	-	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑦いずれも該当しない	R2.4	R3.4以降	25,000			25,000	-	-				国の補助事業実施期間がR3年度にまたがるものがあり、補助事業費の確定がR3年度となるため。	R2補正(地)		
11	単		小規模事業者 伴走型持 続化補助金 事業		① (1)新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えようとする前向きな投資を支援するため、国の持続化補助金の特別枠で申請したが採択されなかった事業者を対象に、会談所・商工会推薦による支援を実施。 (2)アフターコロナ時代に対応すべく、DXや脱炭素等の環境配慮の取組について、支援機関(商工会議所・商工会等)による経営計画のサポートを伴って実施する事業を支援する。 ②③ (1)コロナ枠を新設(補助率2/3、補助上限:600千円) 補助金600千円×22.5事業所 (2)DX枠・脱炭素枠の新設(補助率2/3、補助上限:600千円) 補助金600千円×14事業所 ④ 中小・小規模事業者	-	○	-	-	-	-	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑦いずれも該当しない	R2.4	R3.4以降	21,900			21,900	-	-				(1)国の補助事業実施期間がR3年度にまたがるものがあり、補助事業費の確定がR3年度となり、その後対象を補償することになること。 (2)新たにDX枠・脱炭素枠を新設し、R3年度も引き続き支援を継続するため	R2補正(地)		
12	単		新事業チャ レンジ補助金 事業		①新型コロナウイルスの感染拡大による影響を払拭しようとする前向きで新規性のある、新商品等の開発や販路開拓等の取組を支援 ②③ 研究開発事業(4件):補助率3/4(複数事業者共同)、補助率2/3(単独)上限:250万円以内 販売促進事業(1件):補助率2/3 上限100万円以内 ※注:連携する事業者1社につき10万円加算 積算根拠:(研究開発事業)補助金2,500千円×42件+加算100千円×4社=10,900千円 (販売促進事業)補助金1,000千円×1件+加算100千円×1社=1,100千円 ④ 中小・小規模事業者	-	○	-	-	-	-	-	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑦いずれも該当しない	R2.4	R3.3	12,000			12,000	-	-					R2補正(地)	
13	単		コロナに負 けない地域 応援商品券 発行事業		①地域経済を守り、市民の市内での消費喚起を促すことを目的に地域応援商品券を発行 ②③発行総額0億8千万円商品券(うち、プレミアム分60,000千円(3億円の20%)) 経費:プレミアム分60,000千円+事務費23,380千円(商品券作成費3,000千円、募集事務委託費1,230千円、振込手数料、郵送料、消耗品4,225千円、販売・換金手数料 9,720千円、取扱店一覽作成・PR費等5,205千円)-実績により6,568千円減額 ④越前市コロナに負けない地域応援商品券発行事業推進協議会	-	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑧商品券・旅行券	R2.6	R3.1	76,812			76,812	-	-					R2補正(地)	
14	単	103	教育情報化 推進事業		①国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台PC端末の奨励 ②児童生徒数1/3は地方財政措置で事業を進める ③必要額 118,577千円 ・3人1台分の未整備分タブレット端末導入費@56,270円×1,102台=62,007千円 ・3人1台2分について国の定額補助45千円/台への上乗せ分 上乗せ分@11,280円×4,306台=48,570千円 ④市内小中学校 25校	-	-	-	-	-	-	-	Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R2.6	R3.3	110,577			110,577	-	-				公立学校情報機器整備費補助金		R2補正(地)
15	○	単	12	議会感染症 対策事業		①感染症予防のため議場及び委員会室の机上用に飛沫防止アクリル板を設置し感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②アクリル板購入費 ③アクリル板L型@8,250円×46枚、@9,900円×1枚、@17,700円×48枚、コ型10,450円×2枚、平版@11,000円×28枚 ④議場及び委員会室	-	-	-	-	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	⑦いずれも該当しない	R2.7	R2.9	1,088			1,088	-	-					R2予備費(地)	

No.	種別 補助 単 独	例 集 事 例 番	交付対象事 業の名称	所 管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算機換(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策との 関係	交付対象事業 の区分 (地域未来構 想20との該当 関係)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対 象事業 費	国庫補 助額	交付対象 経費	起債予 定額	その他	補助対 象外経 費	参考資料	備考① (地方単独事業に関 連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管庁庁名)	備考② (事業の終期が令和 3年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情)	予算区分		
23	単	12	学校施設感染症対策事業		①学校施設に係る衛生品等購入により、感染症拡大防止を図る。また高輝度プロジェクターについては、教室内の密を避けるため間隔をとった座席配置となり、また感染対策として重要な換気を行いつつ授業をおこなうため、多少明るい状態でも授業が円滑にできるような体制確保を実施することを目的とする。 ②③ ・衛生品購入費40,976千円 布マスク@260円×20,353枚、手指用アルコール消毒液@1,980円×7,784本、手洗用液体せっけん@2,695円×2,160本、非接触型体温計@13,410円×44本、他衛生品4,090千円、高輝度プロジェクター@107千円×91台=9,770千円 ・学校施設等消毒作業委託 4,910千円 855円/時×1h×事務費1.1×20日×9ヵ月(24校+5園) ④小中学校24校及び幼稚園5園	-	-	-	-	-	-	-	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	①いずれも該当しない	R2.4	R3.3	45,886			45,886	-	-					R2補正(地)	
25	単	83	南越駅(仮称)周辺先端産業ゾーン推進計画策定等事業		①南越駅(仮称)周辺先端産業ゾーン推進計画等の策定にあたり、新型コロナウイルスの感染拡大による経済環境や企業活動への影響や動向等を研究し、「ウィズコロナ・アフターコロナ」時代を見据えた内容とする。 ②業務委託費のうち、コロナに関する研究業務費用2,960千円 ③研究にかかるとる人件費相当額 2,960千円 ④市の産業活性化事業(委託先:三菱UFJリサーチ&コンサルティング株)	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑦スーパーシティ	R2.4	R3.3	19,990			2,960	-	17,030						R2補正(地)	
26	単	24	タクシー事業者緊急感染症対策支援事業		①経営に大きな影響が生じているタクシー事業者の感染症拡大防止策を支援 ②事業者、保有車両における感染症拡大防止策の経費 ③事業者(基本額)300千円/1事業所×5事業所 保有車両20千円/台×49台 ④市内タクシー事業者	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R2.4	R3.3	2,480			2,480	-	-						R2補正(地)	
27	単	24	タクシー事業者緊急経営改善支援事業		①LPガスステーション廃止による車両の入れ替え費用が、新型コロナウイルスの影響により経営を圧迫している経営環境改善に取り組み事業者を支援する。 ②ハイブリッド、電気自動車等の環境に配慮した車両の保有台数に応じた支援 ③新車(購入時)300千円/台×10台中古車(購入時)200千円/台×12台 ④市内タクシー事業者	-	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R2.4	R3.3	5,400			5,400	-	-						R2補正(地)
28	単	25	タクシー事業者持続化支援事業		①経営に大きな影響が生じているタクシー事業者の事業継続に向け、車両の入れ替えを支援する。 ②ハイブリッド、電気自動車等の入替に対する支援 ③新車400千円/台×6台 ※中古車の場合は250千円/台 ④市内タクシー事業者	-	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R2.4	R3.3	2,400			2,400	-	-						R2補正(地)
29	単	25	福井鉄道福武線旅行者受入環境支援事業		①落ち込んだ利用者数の回復を図るため、福井鉄道福武線の利用環境の整備を、国(1/3)、県(1/3)、沿線3市(1/3)で支援する。 ②駅の案内標識の多言語標識、多言語案内放送設備、無料Wi-Fi環境やキャッシュレス決済対応の販売機の費用の越前市負担分 ③支援総額49,433千円×1/3(沿線3市負担割合)×28.7%(越前市負担率) ④福井鉄道株	-	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	③キャッシュレス	R2.4	R3.4以降	4,729			4,729	-	-				利用環境整備の完了がR2年度末で終了しないため		R2補正(地)
30	単	24	福井鉄道福武線経営支援事業		①経営に大きな影響が生じている福井鉄道福武線を、県(1/2)、沿線3市(1/2)で経営支援する。 ②年間の運営収入の見込み額の越前市負担分 ③減収想定額(億円×1/2(沿線3市負担)×28.7%(越前市負担率) ④福井鉄道株	-	○	-	○	-	-	-	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R2.4	R3.3	14,350			14,350	-	-						R2補正(地)
31	単	24	路線バス運行継続緊急支援事業		①経営に大きな影響が生じている路線バスを、県(1/2)、沿線市町(1/2)で経営支援する。 ②年間の運営収入の見込み額の越前市負担分 ③市単独補助路線減収想定額367千円(越前市負担割合10/10) 広域路線越前市負担額1,480千円「各広域路線毎の減収想定額8,066千円×1/2(沿線市町負担)×路線延長按分による各市町負担割合36.7%」 ④福井鉄道株	-	○	-	○	-	-	-	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R2.4	R3.3	1,867			1,867	-	-						R2補正(地)
32	単	35	南越消防組合新型コロナウイルス感染症対策事業		①消防・救急の現場における感染症拡大防止対策を徹底することで、緊急時の体制を維持する ②南越消防組合会計への新型コロナウイルス感染症対策負担金 ③緊急車両用オゾンガス除染システム費 1,500千円 Web会議用端末導入費 660千円 消耗品(防護服1,650セット)3,500千円 合計5,660千円 越前市負担率75.89%により4,295千円 ④南越消防組合	-	-	-	-	-	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.9	R3.3	4,295			4,295	-	-						R2補正(地)

No.	種別 の 事業	補助 ・ 単 独	例 案 事 例 番	交付対象事 業の名称	所 管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算概換(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策との 関係	交付対象事業 の区分 (地域未来構 想20との該当 関係)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対 象事業 費	国庫補 助額	交付対象 経費	起債予 定額	その他	補助対 象外経 費	参考資料	備考① (地方単独事業に関 連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管庁庁名)	備考② (事業の終期が令和 3年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情)	予算区分	
33		単	48	越前市中小 企業等経営 安定対策利 子補給金造 成事業		①新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業に 対する利子補給を継続的に行うための基金を造成する。 ②新型コロナウイルス対応基金 ③利子補給対象見込交付額30,000千円×融資利率 0.9%×補給対象案件数135件×補給期間3年×元金 減少分係数0.96 ≒132,520千円 内、R2年度分補給分 18,520千円を除く114,000千円 ④中小・小規模事業者	-	-	-	-	-	○	Ⅱ-2. 資金繰 り対策	④いずれも該 当しない	R2.4	R3.4以降	114,000			114,000	-	-			令和7年3月まで基金 を取崩して行うため	R2補正 (地)		
34		単		インフルエン ザワクチン接 種支援事業		①新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流 行を予防するため、子どもと妊婦の予防接種費用に対し 支援する ②インフルエンザワクチン接種費用2,000円/回 ③(妊婦450人×2,000円×1回+生後6か月～小学6年生 8319人×2,000円×2回+小学1年生～中学3年生 2342 人×2,000円×1回)×接種率47.2%≒18,306千円 振込 手数料1,500千円、郵送料及びチラシ台1,300千円 合計 21,106千円 ④妊婦、生後6か月～中学校3年生	-	-	-	-	-	-	-	Ⅰ-1. マスク 消毒液等の確 保	④いずれも該 当しない	R2.10	R3.3	21,106			21,106	-	-					R2補正 (地)
35		単		GoToEatたべ よっさ Echizen! キャンペーン 事業		①新型コロナウイルス感染症により影響を受けている飲 食店の利用促進を図るため市内登録飲食店の食事券の 利用促進やリピート促進を図る。 ②GoToEat食事券利用者には抽選で、市内登録食事券 (1,000円×3枚)と和紙工芸品(3,000円相当)又は市内料 等食事券(20,000円1枚)、広告宣伝費、運営委託費 ③(食事券3,000円+和紙工芸品3,000円)×200人×5回 (食事券20,000円)×12人×5回 広告宣伝費2,400千円、運営委託費5,400千円 合計15,000千円 ④福井県GoToEatキャンペーン食事券発行事業共同体	-	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-2. 地域経 済の活性化	③商品券・旅 行券	R2.10	R3.4以降	15,000			15,000	-	-			令和2年度から切れ目 ない支援を実施するた め		R2補正 (地)
36		単		越前和紙産 地支援事業		①越前和紙産地に係る新型コロナウイルス感染症による 影響に対抗するための次の事業を実施 ②越前和紙の里施設指定管理事業の利用料金減少に よる支援、コロナ禍で低迷の販路拡大、誘客事業の支援 等 ③・指定管理事業支援、収入見込56,316千円-支出見込 60,822千円≒4,000千円 ・販路拡大誘客事業の支援等 WEB・見本帳の整備 誘客事業の実施 6,000千円(補助率は3/4) 合計10,000 千円 ④福井県和紙工業協同組合・市 和紙の里等	-	-	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-3. 事業継 続に困ってい る中小・小規 模事業者等へ の支援	④いずれも該 当しない	R2.4	R3.4以降	10,000			10,000	-	-			販路拡大に係る整備 等が年度末に完了しな いため	R2補正 (地)
37		単		小中学校修 学旅行支援 事業		①新型コロナウイルス感染症により、修学旅行をやむを 得ず中止した場合に生ずるキャンセル料を負担し、保護 者の負担軽減を図る ②修学旅行キャンセル・変更手数料 ③北新庄小 キャンセル料20,000円×27人=540千円 万葉中 キャンセル料3,232円×126人=410千円 ④小中学生保護者	-	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-4. 生活に 困っている世 帯や個人への 支援	④いずれも該 当しない	R2.4	R3.3	950			950	-	-					R2補正 (地)
38		単		戸籍住民基 本台帳一般 事務費		①不特定多数の来庁者の庁舎内市民窓口利用の3密回 避のためマルチコピー機やマイナンバー交付予約シス テムを導入し窓口分散による感染症拡大防止を図る ②マルチコピー機及びマイナンバー交付管理システム導 入費 ③マルチコピー機初期導入費7,700千円、マイナンバー 交付管理システム導入費5,000千円 合計12,700千円 ④-	-	-	-	-	-	-	-	Ⅰ-1. マスク 消毒液等の確 保	④いずれも該 当しない	R2.12	R3.3	12,700			12,700	-	-					R2補正 (地)
39		単		地域防災対 策事業		①広域避難所等の感染症対策のためテント等を配備し、 災害時の感染症対策を図る ②簡易テント、簡易ベッド等購入費 ③簡易ベッド@10,847円×260台+簡易テント@16,800円 ×260台、サーキュレーター@6,000円×52台≒7,500千 円 ④26広域避難所	-	-	-	-	-	-	-	-	Ⅰ-1. マスク 消毒液等の確 保	④いずれも該 当しない	R3.3	R3.4以降	7,500			7,500	-	-			年度末の発注のため、 納品が年度末に間に 合わないため	R2補正 (地)
40		単		飲食店応 援! 家族で食 事券発行事 業		①新型コロナウイルス感染症により、甚大な影響を受け ている飲食店業者を支援するため、市内飲食店で利用 可能な食事券を配布し、飲食店の支援及び配布先である 子育て世帯等のコロナ禍の負担軽減を図る ②食事券10,000円(500円×20枚)及び事務費 ③食事券10,000円×14,000人+事務委託費15,200千円 合計155,200千円 ④18歳未満の児童(18,000人)、生活困窮者(1,000人)	-	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-2. 地域経 済の活性化	③商品券・旅 行券	R3.3	R3.4以降	155,200			155,200	-	-			3月補正予算計上事業 であり、3月に事業開 始することから年度内 の終了が困難なため		R2補正 (地)
41		単		小中学校施 設整備事業		①感染症対策のため、接触機会の多い水道の蛇口をレ バー式に交換することで、感染機会の減少を図る ②水道蛇口交換費 ③市内小中学校 蛇口交換工事費7,875円/個×1,270個 ≒10,000千円 ④市内全小中学校 25校	-	-	-	-	-	-	-	Ⅰ-1. マスク 消毒液等の確 保	④いずれも該 当しない	R3.3	R3.4以降	10,000			10,000	-	-			学校休業中の春休み 期間等に実施する必 要があるため	R2補正 (地)	
42		単		地区公民館 施設管理事 業		①感染症対策のため、施設の換気の徹底を行うことで、 感染リスクの低減を図るため ②地区公民館網戸設置工事 ③網戸設置工事17公民館 網戸及びしール25千円×90 枚=2,250千円 ④市内全公民館17館	-	-	-	-	-	-	-	Ⅰ-1. マスク 消毒液等の確 保	④いずれも該 当しない	R3.3	R3.4以降	2,250			2,250	-	-			年度末までの工事完 了が間に合わないた め	R2補正 (地)	

No.	種別 補助 単独	例 業 事 例 番	交付対象事 業の名称	所 管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策との 関係	交付対象事業 の区分 (地域未来構 想20との該当 関係)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対 象事業 費	国庫補 助額	交付対象 経費	起債予 定額	その他	補助対 象外経 費	参考資料	備考① (地方単独事業に関 連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和 3年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情)	予算区分		
43	補		子ども・子育て支援交付金	内閣府	①放課後児童クラブにおける臨時休業期間の特別開所支援 ②特別開所支援、人材確保支援、利用者減免事業 ③特別開所 上限11千円/1支援単位・日×28クラブ延べ日数435日分=4,785千円 ④人材確保支援 上限21千円/1支援単位・日×24クラブ延べ日数288日分=6,258千円 ⑤利用者減免 平均440円(上限500円)/人・日×延べ人数571人×平均開所日数29日=7,279千円 ⑥児童クラブ	-	-	-	-	-	-	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いづれも該当しない	R2.4	R3.3	18,322	18,322	6,107	6,108	-	6,107	-		その他は、県補助金補助率1/3		R2補正(国)		
44	補		学校保健特別対策事業費補助金	文科	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①感染症対策のための学校施設のマスク等衛生消耗品の購入 ②マスク、手指消毒薬等衛生消耗品 ③マスク等消耗品費2,196千円(布マスク@260円×8,446枚=2,196千円) ④市内小中学校 25校	-	-	-	-	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	②いづれも該当しない	R2.4	R3.3	2,196	2,196	1,098	1,098	-	-	-				R2補正(国)		
45	補		学校保健特別対策事業費補助金	文科	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①学校再開に伴い感染症拡大を防止するため、感染症対策備品や消耗品、感染症対策工事 ②感染症対策備品、衛生消耗品、感染症対策工事 ③感染症対応備品購入費20,146千円(サーキュレーター@20,460円×50台=1,023千円、ミスト扇風機@65,890円×40台=2,636千円、スポットクーラー@98,670円×61台=6,019千円、高輝度プロジェクター@162,800円×15台=2,442千円、加圧空気清浄機@53,000円×46台=2,438千円、テナント@148,000円×20台=2,960千円、サーモカメラ@206,250円×6台=1,238千円、その他備品1,390千円、感染症対応工事請負費10,854千円(網戸設置工事6,061千円、蛇口レバー取替・手洗い増設等工事2,498千円、エアコン設置1,000千円、大型スクリーン設置工事1,295千円) ④市内小中学校	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いづれも該当しない	R2.4	R3.3	31,000	31,000	15,500	15,500	-	-	-				R2補正(国)	
46	補		介護保険事業費補助金	厚労	(遠い場の活動自粛下における介護予防のための後方支援事業) ①介護予防のための広報支援 ②広報パンフレット作成 ③広報支援パンフレット@41円×7,000部×1.1=315千円 ④介護保険特別会計へ提出	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いづれも該当しない	R2.4	R3.3	315	315	209	106	-	-	-				R2補正(国)		
47	補		学校臨時休業対策費補助金	文科	(学校給食費返還等事業) ①学校臨時休業中の学校給食費返還に伴い、不用となった食材等への支援 ②給食食材への補償 ③食材3,401千円(牛乳、パン等) ④福井県学校給食会	-	-	-	-	-	-	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いづれも該当しない	R2.4	R3.3	3,401	3,401	2,550	851	-	-	-				R元予備費(国)		
48	補		学校臨時休業対策費補助金	文科	(衛生管理改善事業) ①新型コロナウイルス感染拡大防止に必要な衛生備品等の購入を実施 ②衛生備品等の購入費 ③自動手洗い機器450千円、消耗品費(石鹸、手指消毒薬等)300千円 ④小中学校	-	-	-	-	-	-	-	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いづれも該当しない	R2.4	R3.3	750	750	499	251	-	-	-				R元予備費(国)	
49	補		障害者総合支援事業費補助金	厚労	(新型コロナウイルス感染拡大に伴う地域活動支援センターや日中一時支援事業の受入れ体制強化等) ①地域活動支援センターや日中一時支援事業所等の感染症対策を支援 ②各事業所等が購入する感染症対策衛生用品等購入費補助 ③衛生用品等購入費補助 地域活動支援センター2事業所×@350千円/事業所+日中一時支援事業所12事業所×@350千円/事業所=14事業所 合計4,900千円 ④地域活動支援センター、日中一時支援事業所等	-	-	-	-	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	②いづれも該当しない	R2.4	R3.3	4,900	4,900	2,450	1,225	-	1,225	-			その他は、県補助金補助率1/4		R2補正(国)	
50	補		生活困窮者就労準備支援事業費補助金	厚労	(自立相談支援機関等の強化事業) ①生活困窮者からの多様で複合的な相談に広く対応し、情報提供及び助言を行えるよう生活困窮相談の支援体制強化を実施 ②相談支援体制強化のための業務委託費 ③委託料6,000千円(人件費5,540千円、燃料費271千円、役務費44千円、備品購入費他145千円) ④越前市社会福祉協議会	-	-	-	-	-	-	-	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	②いづれも該当しない	R2.4	R3.3	6,000	6,000	4,500	1,500	-	-	-				R2補正(国)	
51	補		学校保健特別対策事業費補助金	文科	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①感染症対策を講じつつ学校教育活動を継続実施するための支援 ②感染症対策備品(空気清浄機、 Tent)、衛生用品(手指消毒薬等) ③感染症対策備品22,600千円(空気清浄機@51,480円×63台=3,244千円、 Tent@125,290円×20台=2,506千円、高輝度プロジェクター@137,500円×11台=1,513千円、その他備品15,337千円) ④衛生用消耗品2,200千円(ハンドソープ@3,500円×163本=571千円、マスク@1,320円×14箱=18千円、手指消毒用エタノール@6,500円×142本=923千円、次亜塩素酸ナトリウム@1,080円×134本=145千円、その他消耗品374千円) ⑤市内小中学校	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いづれも該当しない	R3.3	R3.4以降	24,800	24,800	12,400	12,400	-	-	-			国の3次補正に伴う事業で、年度内納品等が困難であるため		R2補正(国)